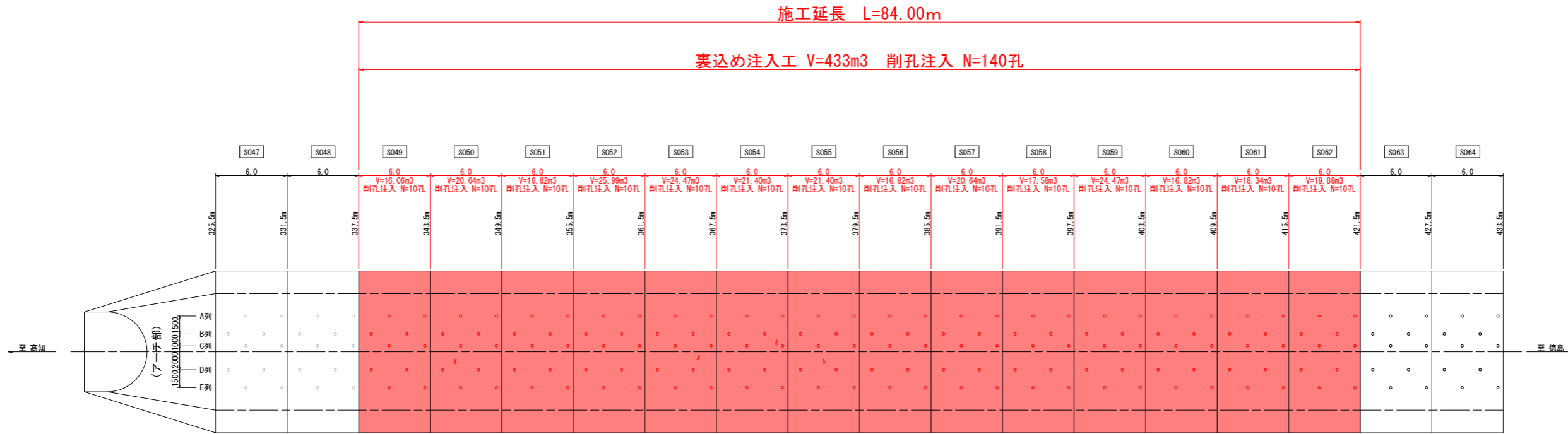


# 対策工展開図 S=1:200 (内面補強工、裏込め注入工)



## 凡例

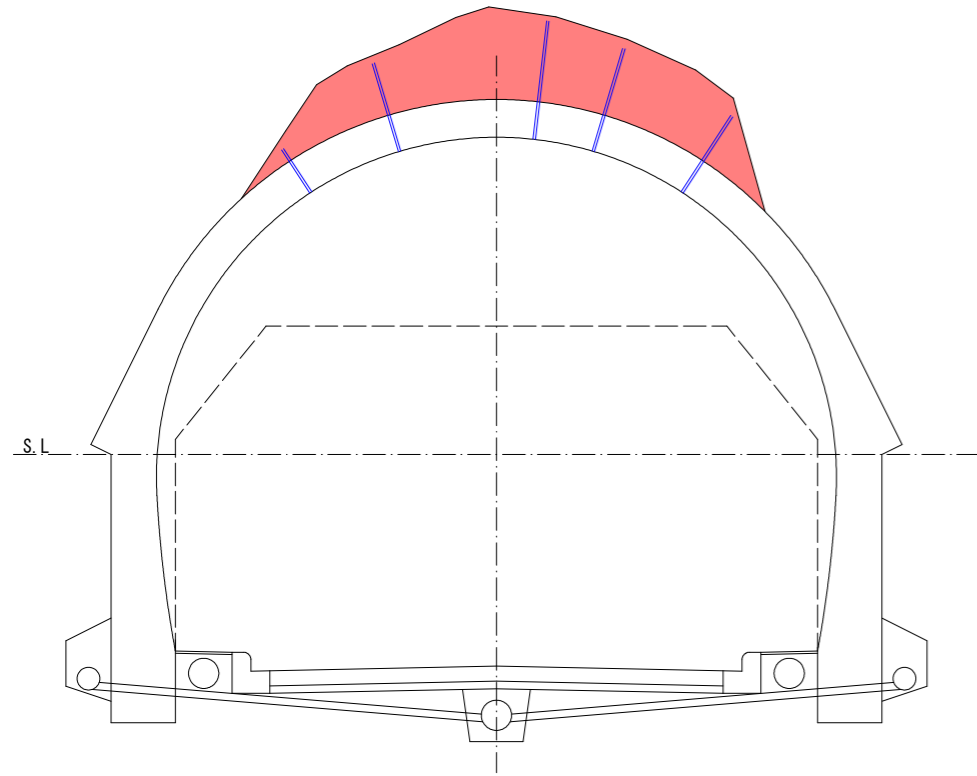
記号	補修内容
☒	内面補強工
■	裏込め注入工
■	ネット工 (FRPメッシュ)
■	ネット工 (ビニロンメッシュ)
■	ひび割れ注入工
○	断面修復工
○	表面含浸工
○	劣化防止コーティング工
○	線導水工 (導水樋工)

## 実施設計図面

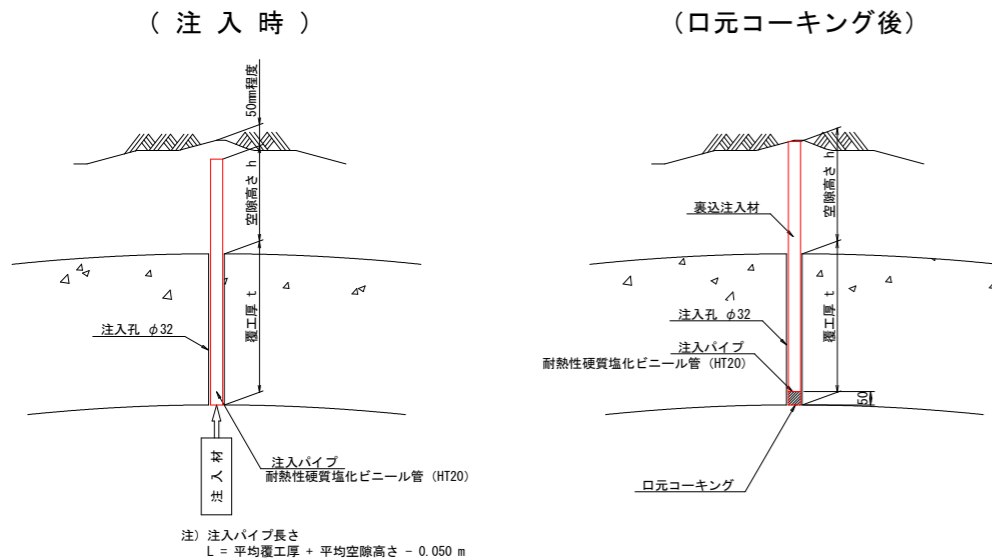
工事名	R2那土 国道195号(四ツ足峠トンネル) 那賀・木頭北川 トンネル修繕工事(3)	
路線名等	一般国道195号	
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川(第3分割)	
図面名	対策工展開図	
縮尺	S=1:200	図面番号 1 / 2
会社名		
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>	

# 対策工詳細図(参考図)

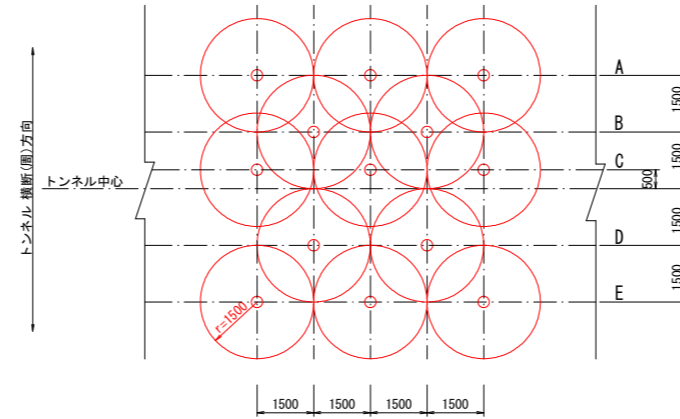
覆工背面空洞対策  
裏込め注入工  
標準断面図 S=1:50



覆工背面空洞対策  
裏込め注入工  
注入孔詳細図 S=1:10

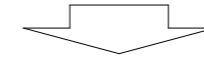


覆工背面空洞対策  
裏込め注入工  
注入孔配置図 S=1:100



## 施工フロー

1. 炭素繊維シート接着(1方向2層)  
炭素繊維シート接着工(2層)は、トンネル覆工不足(t=20cm以下)箇所における補強対策であるため、注入裏込め注入工前に施工すること。



2. 裏込め注入工

①削孔	覆工コンクリートをレッグドリル等で削孔(φ32mm)する。
②検尺	削孔した注入孔からスケール等を用いて覆工厚、空洞量の検尺を行う。
③注入管設置	削孔した箇所に注入管を挿入しコーキング作業を行って注入管をセットする。
④注入ホースの取り付け	注入ホースを固定する。
⑤注入開始	注入圧力を確認しながら注入を開始する。
⑥注入	・注入圧力、漏水、構造物の変状監視を継続する。 ・適正な吐出物を維持する。
⑦注入終了	注入圧力、注入量の確認を行って注入を終了する。
⑧注入ホースの取り外し	圧抜き(飛散に注意)後、ホースを外す。
⑨注入箇所の移動	注入ホースの移動、または注入機材の移動により別孔へ移る。
⑩注入管の処置	注入管や注入材料等が将来落下しないよう処置を講ずる。また覆工表面のシール材等の除去を行う。

## 実施設計図面

工事名	R2那土 国道195号(四ツ足峠トンネル) 那賀・木頭北川 トンネル修繕工事(3)
路線名等	一般国道195号
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川(第3分割)
図面名	対策工詳細図(参考図)
縮尺	図示 図面番号 2 / 2
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>